

平成 21 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社フォーバル  
代表者名 代表取締役会長兼社長 大久保 秀夫  
(JASDAQ・コード番号8275)  
問合せ先 取締役管理本部長 加藤 康二  
電話 03-3498-1541

## 子会社である株式会社フリードの業績予想修正に関するお知らせ

本日当社子会社である株式会社フリード（JASDAQ・コード9423）が平成21年3月期連結及び個別業績予想の修正を行いました。（添付資料をご参照ください）

当社は株式会社フリードが平成21年1月21日に公表いたしました第三者割当増資について引受し、平成21年2月6日に払込みを完了し、同社は当社の連結対象子会社となりました。

そのため同社の平成21年3月期業績のうち当社の連結業績に直接的な影響を与えない時期があります。

今回の業績予想の修正は当社の連結対象子会社となる以前に発生した内容によるものが主であると判断しており、当社の平成21年3月期連結・個別業績予想に直接的に与える影響は軽微であると考えております。

以 上

(添付) 株式会社フリード開示資料 「特別損失の発生及び平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」

平成 21 年 3 月 18 日

各 位

会社名 株式会社 フリード  
 代表者名 代表取締役社長 稲垣 靖彦  
 ( J A S D A Q ・ コード 9 4 2 3 )  
 問合せ先 取 締 役 松永 光市  
 ( T E L 0 3 - 5 4 3 6 - 1 7 0 2 )

## 特別損失の発生及び平成21年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において下記の通り特別損失を計上する見通しとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、この特別損失の計上を踏まえ、平成20年11月14日に公表いたしました平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の連結および個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の発生及びその内容

当社は、平成19年3月期より引き続き営業キャッシュ・フローがマイナスであり、これをプラスの事業体質に改善することが急務であります。そのため、収益体質の強化を図るべく管理コスト構造の見直しに着手し、人員減少に伴う東京オフィスの減床など事業スペースの見直し等による固定資産除却損36百万円、事務所縮小関連費用38百万円をそれぞれ計上するとともに、投資有価証券、ゴルフ会員権といった余剰資産の整理売却による投資有価証券売却損1百万円、固定資産売却損4百万円、未使用資産の除却による棚卸資産廃棄損799千円、生命保険の解約による保険解約損1百万円をそれぞれ計上する予定であります。

また、関係会社の財政状況を鑑み、関係会社株式評価損5百万円、関係会社整理損2百万円についても計上を予定しております。

#### 2. 平成 21 年 3 月期 通期業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

##### (1) 連結業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり純利益
前回予想(A)	750	162	166	172	4,164円64銭
今回修正(B)	631	131	141	220	3,978円01銭
増減額(B-A)	119	31	25	48	-
増減率	15.9%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績	815	602	608	882	27,386円41銭

##### (2) 個別業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり純利益
前回予想(A)	700	141	143	89	2,154円96銭
今回修正(B)	573	121	126	145	2,621円87銭
増減額(B-A)	127	20	17	56	-
増減率	18.1%	-	-	-	-
(ご参考)前期実績	549	623	622	901	27,965円01銭

### 3. 修正理由

当社の主要顧客層である中小企業を取り巻く環境は、世界的な景気後退により、予想を超えて急激に悪化しております。そのため、中小企業では新たな設備投資を控える動きが強まっており、経費負担のないピリングサービスや通信インフラサービスの獲得は堅調に推移しておりますが、資金を必要とする情報通信機器及びOA機器等の買い替え及びリース契約の切り替え需要の減少により販売は低迷し、売上高は前回予想より119百万円減少し、631百万円となる見込みとなりました。しかしながら、営業利益及び経常利益につきましては、利益率の高い通信インフラサービスの獲得が順調であること、販売費及び一般管理費の削減に継続して取り組んだ効果も加わり、営業利益が31百万円改善し131百万円、経常利益は25百万円改善し141百万円となる見込みです。また、当期純利益においては、上記に記載した特別損失を計上することにより220百万円となる見通しです。

尚、個別業績予想数値の修正理由は、連結業績予想数値の修正理由と同様の内容であります。

本業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化などにより上記の予想数値と異なる可能性があります。

以上